



Smile100%

白石夏まつり

今年もまた
笑顔の花が咲き誇った—

白石音頭パレード入賞団体 (第3位まで)

- 【子どもの部】
 優勝 白石市古典芸能伝承の館 碧水園
 準優勝 アルバルクキッズ
 第3位 ひかり幼稚園びーんびーん
- 【大人の部】
 優勝 WAGESUTAZU (わげすたず)
 準優勝 飛丑寅 (ひちゅういん)
 第3位 よさこい走乱白石城

同日の夜には、「白石夏まつり・花火大会」が白石川緑地公園で開催。約3,000発の花火が白石の夜空をキャンパスに大輪の花を描いた。

8月15日は、「しろいし駅前大盆踊りナイト2012」(白石青年会議所主催)がJR白石駅前西口広場で開催。おなじみの曲に合わせた踊りのほか、すまいる大使の山崎バニラさんが作詞作曲した曲に合わせて踊る「白石よ」さりす」体験会など、来場者は夏の夜のひとときを楽しんだ。

主催者も参加者も、まつりを楽しむからこそ生まれる一体感。今年もまた、たくさん笑顔の花が白石に咲き誇った—

白石の夏の風物詩である数々の「夏まつり」。今年の夏も、白石は熱気と笑顔に包まれた。

8月11日の「白石夏まつり」白石音頭パレード(同実行委員会主催)は、午後7時の花火とともにスタート。子どもの部に6団体、大人の部に17団体、計約1,700人が白石第一小学校前からJR白石駅前まで踊り歩いた。参加者は趣向を凝らした衣装に身を包み、個性的なダンスやアトラクションで観客に笑顔を届けた。大人の部で優勝した「WAGESUTAZU (わげすたず)」は20代の若者約20人で結成。初出場で初優勝に輝いた。

夏まつりに合わせて壽丸屋敷では「第10回白石和紙あかり展示会」(蔵主人主催)が行われ、5月〜7月に「和紙あかり製作ワークショップ」を開催し、市内外から参加した33人が作った約50点が展示された。また、第二児童館を利用している児童が白石和紙で作ったうちわ約60点も展示。まつりに花を添えた。

8月12日は、「第9回夏の検断屋敷まつり」(同実行委員会主催)が材木岩公園で開催。恒例のウッドボウリング大会や桃の種飛ばし大会、水中スイカ割り大会などが行われ、県内外から大勢の観光客が訪れた。